



チッキー

NPO法人 iクラブ(稲城総合型地域スポーツクラブ)

2021.10.7 in 稲城市総合体育館
「ストレッチ&リズム体操/チア/ボルダリング」



クラちゃん



2021年より新たなプログラムとしてスタートしたボルダリングは子供たちに大人気となっている

クラブプロフィール

〔設立〕2009年6月
〔事務局〕東京都稲城市長峰1-1
稲城市総合体育館2階
〔活動場所〕稲城市総合体育館、城山文化センター、南多摩スポーツ広場など
〔活動種目〕ストレッチ&リズム体操、ソフトエアロビ&ピラティス、ヨガ、太極拳、グラウンドゴルフ、卓球、親子体操、キッズダンス、チア、ボルダリング、ズンパなど

〔特徴〕

- 子供、女性会員が多数
- ボルダリング、ズンパなど独自の教室
- HPや広報の充実

〔連絡先〕

URL: <https://www.inagi-iclub.org>
E-mail: info@inagi-iclub.org

島啓子会長(右)と事務局の田中俊明さん、HPや広報誌を充実させるなど、iクラブの認知拡大をはかっている



体育館ではチア教室の子供たちが元気いっぱいに踊り、ボルダリング教室では、子供たちが夢になって壁を登る姿が見られます。2009年6月に誕生したiクラブの活動拠点である稲城市総合体育館には、少子化とは無縁の空間が広がっています。

現在の会員数は500人を超え、そのうち80%が女性で、小学生以下の会員が6割を占めるのがクラブの特徴です。

「島会長が新しい教室にも積極的なので、毎年プログラムは年々増えています」と事務局の田中さんが言うように、2021年より新規プログラムとしてボルダリングとズンパが加わりました。どちらも一般の参加も可能で、新規入会のきっかけとなるのが期待されます。

会員数やプログラム数が増える一方で、「子供と高齢者層が増えて中間層の会員が少ないことが課題」と島会長。

「20～40代の会員は少なく、二極化しているので、対応が難しい部分もあります。募集にしてもHPだけだと高齢者の方が申し込みをできないこともあるので、市の広報や口コミでの告知と、両方をやっていかないとはいけません。事務局にも若い人材に入ってほしいですね」(島会長)

設立時から変わらないiクラブの理念は、赤ちゃんからお年寄りまで、スポーツを通じて健康で笑顔溢れる地域の居場所となること。実際、取材で訪れた稲城市総合体育館には、多くの方の笑顔が溢れていました。iクラブは運営体制の強化を考えながら、さらなる発展を目指していきます。



▲慣れた様子で壁を登る子供たち



▲ストレッチ&リズム体操には毎週多くの高齢者の方が参加している

イベント出演もあり！チアが大人気……

通年プログラムの中でも特に人気が高いのがチア。年少から中学生まで教室があり、チアダンスのテクニックの習得のみならず、チアスピリッツとして道徳・マナーや社会性の育成も重視しています。また、稲城市をホームタウンとする東京ヴェルディの試合や、市民祭りでパフォーマンスを披露する機会もあり、大きな舞台があることも人気の要因の一つとなっています。

▼イベントに参加する機会も多い。写真は「いのまちなぎ市民まつり」でのパフォーマンスの様子



▲年少から中学生まで9クラスにわけて教室が行われている